

すべてはお客様のために——  
「アジアに立脚したグローバル金融サービスグループ」を  
目指します



野村グループは、創業以来変わらぬお客様重視の考えのもと、「すべてはお客様のために」という基本観に立ち、お客様のニーズや社会の変化に対応して、付加価値の高い商品やサービスを提供し、社会や経済の発展に貢献していきます。

### これからの日本のために

日本は、今、大きな変化の時を迎えています。昨年の政権交代以降、経済再生に向けた胎動が始まりましたが、その動きを確実にするためにも、これからの日本に何が必要なのか、それぞれの立場でできることを考えていく必要があります。その一つには、日本が世界最大の債権国であり、かつ世界で最も少子高齢化が進んでいる国であることを前提とした新たな社会的枠組みの構築があげられます。そ

れと同時に、金融のあり方についても見直しが必要です。これから日本が持続的に成長していくためには、投資を通じて資金の出し手と受け手の双方がともに成果を享受できる直接金融の役割が、今まで以上に重要となります。日本には、約1,500兆円という豊富な個人金融資産が存在しており、これこそが日本を成長へと導く鍵となるはずです。私たちは、この資金循環を後押しすることにより、経済の持続的成長に貢献していきたいと考えています。

## アジアと世界をつなぐ

世界に目を向けてみますと、2050年には世界のGDPの過半を占めると予想されるアジアの発展が今後の世界経済を牽引することは間違いないでしょう。しかし、その潜在力を余すところなく開花させるためには、巨額のインフラ投資のための資金調達が不可欠です。日本がアジア経済圏の発展に貢献し、アジアとともに成長するためには、日本の金融資産を活用することが求められます。

ここはまさに、アジアをマザーマーケットとする私たちが本領を発揮すべき領域です。また、経済が成熟化しボーダレス化するなか、欧米の企業や投資家もアジアの成長に注目しています。私たちは、日本の金融機関のなかで唯一本格的なグローバル・ネットワークを有する強みを活かし、アジアと日本、アジアと欧米をつなぎ、金融資本市場において適切な資金循環を促していきます。そして、国内外のお客様の期待に応え、ビジネスを拡大させると同時に、グローバル経済の成長を通じた社会の発展にも貢献していきます。

私たちは、お客様や社会からの信頼を獲得し「アジアに立脚したグローバル金融サービスグループ」を目指す歩みを、着実に進めていきます。

代表執行役 グループCEO  
永井 浩二